

# おおず

2021～2022 年度

1・2・3・4・5・6 月半期号



久万高原町中津「天空の桃源郷 花桃の里」 (撮影 濱田耕造)

2021-2022 年度半期号

1月～6月

No.436



国際会長テーマ&メッセージ ダグラス X. アレキサンダー

【We Serve(我々は奉仕する)】

【Service from the Heart (心からの奉仕を)】

336-A 地区スローガン 蔵本 守雄

【命燃やして恋せよライオンズに】

クラブ会長スローガン 菊池 敏則

【楽しんで、地域と共に We Serve】

## 「大洲の環境をよくする連絡協議会」と「530運動」の成り立ち

「大洲の環境をよくする連絡協議会」ができる以前は、大洲の環境問題を考えるイベントとして、(社)大洲青年会議所と各種団体の共催による「肱川を考えるシンポジウム」で環境問題に詳しい著名人の講演やミュージカルの興行等を行っておりました。その活動の中から環境問題を討議するゆるやかな団体をつくろうではないかということになり、平成4年に「大洲の環境をよくする連絡協議会」が発足いたしました。

平成5年度は5月30日が丁度日曜日に当たり、日本青年会議所の指導で5月30日をゴミゼロと銘打って、全国規模で市内の清掃活動を何らかの形で行ってほしいということになり、大洲では富士山周辺で清掃活動を行いました。それ以来、「大洲の環境をよくする連絡協議会」では5月30日を基準にした日曜日を利用し、市内の清掃活動中心に活動を行っています。

※ゴミゼロ運動とは、茨城県小金井市の「小金井市の環境をよくする連絡協議会」が5月30日を「ゴミゼロ」とゴロ合わせで清掃活動を行っていたのが全国に普及したものだ。

平成6年度は6月5日に緑地公園で「歴史ウォッチング」のテーマで肱南地区をゴミの収集しながら大洲の歴史に親しもうということで行われました。この年より、昼食にうどんを出し、参加者にグループ別に記念写真を貼った「みなおしたで証」を発行しております。

平成7年度は6月4日に松下寿電子工業で「空きカンを追え！」のテーマで大洲道路周辺の清掃活動を行いました。この年より寿電子の労働組合さんが参加しております。

平成8年度は5月26日に緑地公園で「歴史ウォッチング パート2」のテーマでウォークラリー形式で清掃活動を行いました。

平成9年度は5月25日に肱川河川敷グラウンドで「空きカンを追え！」のテーマで肱北地区の清掃活動を行いました。この年は昼食後に子供を対象としたアトラクションを行いました。

平成10年度は6月7日に如法寺河原より富士山方面へ向け「<sup>エコ</sup>ECO.プロジェクト大洲…みんなで考えよう、地球にやさしい事を！…」のテーマのもと、ゴミの分別を実物で実演したり、環境問題のパネル展・クイズ等を行いました。

平成11年度は5月30日に大洲市総合福祉センターをメイン会場に第7回530運動を「地球環境エコ・ライフ！みんなで守ろう未来の大洲」のテーマの下、開催いたしました。また、大洲の小川の水質検査



を実施しました。食器のトレーも発泡スチロールからポテトレイという商品、(土に埋めると土に返っていくという環境にやさしい)を使ってみました。

平成 12 年度は食事の使い捨て食器から何回も使えるようにと、おわんを購入して行いました。また、この年環境セミナーを行い、たくさんの方に参加いただきました。

平成 13 年度はごみを拾って廻るだけでなく、ボーイスカウトの参加協力により、ごみを減らそうと、啓発活動として、パレードも行いました。

平成 14 年度は 参加者の方々に、ゴミを拾いながら日常生活における一般家庭廃棄物の現況、不法投棄を考えていただきます。また資源としてゴミの見なおしを計り、再利用を目的とした「フリー・マーケット」を開催しました。フリーマーケットの参加店舗も 21 店舗とたくさん参加していただきたくさんの方が参加していただきました。当会の収益金は 11 月大洲青年会議所と一緒に寄付いたしました。

平成 15 年度は「考えよう ECO ライフ！見なおそう我が故郷！」のスローガンの下、大洲の観光資源のひとつ「鶴飼い」のコース周辺・川の中等観光に来られる方等が気持ちよく、また来たく成るようにと清掃活動しました。また、当会で進めています「マイバック運動」のポスターも展示・協力をお願いいたしました。

平成 16 年度は 町並博の期間中に当たり、大洲においでになる観光客の方々が気持ちよく、また、もう一度来てみたい街と思っていただけるようにまた、参加者の方々に、ゴミを拾いながら排出ごみをどう減らせばよいか、不法投棄、資源としてゴミの見なおしを考えていただき、大洲市を広範囲にて清掃活動をいたしました。

平成 17 年度は、地球温暖化防止のため極力マイカーによる集合・参加を減らそうと各地元からゴミを拾いながら出発して、喜多小学校を目指して頂きました。またゴミゼロ運動を行うことによって排出されていたゴミ(おはし・空き缶等)をゼロにしようと、おはし・お茶・ジュース等の飲み物も主催者では用意せず必ずおはし・飲み物等を持参していただきました。また、アトラクションとして、GCOさんによる『ゴミ分別おばさん』の寸劇。JCによる『JCレンジャーショー』等、楽しませてくれました。



## ごみゼロへ親子で汗

### 大洲 3年ぶり市民清掃に500人

大洲市民による清掃活動「530運動」が市内であり、約500人が自宅の周辺や河川敷などの美化に汗を流した。

市婦人会や市青年会議所など各種団体でつくる「大洲の環境をよくする連絡協議会」が毎年、ごみゼロの語呂に合わせて5月30日前後の日曜日に開催。新型コロナウイルスの影響で中止が続いていたが5月29日、3年ぶりに実施した。

参加者は朝からそれぞれの地域で着手。午前10時頃から収集場所の喜多小学校（同市若宮）に、ごみ袋をいっぱいにした親子連れらが続々と姿を見せた。市内の清掃業者はコンテナを準備し空き缶やプラスチック類、粗大ごみなどを積み込んでいった。

同校グラウンドでは大洲ライオンズクラブが地元の味として根付いている大豆入りうどんを振る舞い、ゴミ拾いを終えた参加者が舌鼓を打っていた。

協議会の三好康子会長（86）は「大洲が『伊予の小京都』と称されていることに恥じないようにしたい」と話した。  
（愛媛新聞記事より）



「閉会の挨拶」をする菊池会長



## 二年間お疲れ様でした



会長職2年を振り返って

( 退任のあいさつ )

会長 菊池 敏則

会長職2年を振り返って ( 退任のあいさつ )

「目に青葉、山ホトトギス、初ガツオ」と初夏の匂いを感じる6月になりました。

2020年7月に第61代会長に就任して以来2年、2期の任期も終わりに近づきました。この間、いろいろとありましたが、クラブ会員皆様のご理解とご協力のお上げで、無事大任を果たし終えそうです。本当にありがとうございました。

振り返りますと、就任した当時は、第一次コロナウイルス感染が拡大中で、三密を避けなければなりませんでした。この状況は、結局2年間続くこととなり、例会も満足に、開くことさえもできないなど、活動が常に制約されて、思いの半分もできなかったことで、皆様方にはご迷惑お掛けしました。また、幹事を始め、各委員長もいろいろと計画していただいておりますが、大半が活動出来なかったことは残念に思います。

ただ、その中でも肱川の河川敷・東屋・椿の道の清掃、献血（知事の感謝上が贈られた）など地域、社会への奉仕が少しは出来たように思います。例会も半数は中止になりましたが、稲荷山BBQ例会なども行いました。その中でも特に、幹事、計画委員長、レクリエーション委員長及び会員皆様のご尽力により来賓を迎えて、2年振りに家族新年例会が、縮小してでも出来たことは、大変光栄に思っています。

今後も、コロナウイルスには振り回されると考えられます。ただ世の中が、withコロナに向かって動き出しています。アイデアマンの矢野次期会長ですから上手くコロナと付き合いながら、活動が出来ると、大いに期待をしています。

反省を含め、今思い返してみました。皆様方、2年間本当にありがとうございました。

Thanks、かんしゃ、カンシャ、感謝です。



退任のあいさつ

幹事 久保 昭生

混乱の2年間でしたが大変お世話になりました。

2020年7月に菊池会長の元、幹事の指名を頂き色々と計画を企画している段階で、世の中の情勢が活動する事が出来ない状況に置かれ、試行錯誤の繰り返し SNS 等情報を収集していたのですが、展望を見いだすことが出来ず只々悔しく感じる日々を過ごしました。

そうこうしている内に「2期目を再チャレンジしては」との言葉を頂き自分を奮い立たせコロナも少しは収束するかと希望を抱いておりましたが、まったく収束する気配もなく、とうとう2年間これといったことが出来ず今も悔しく思っております。

感染症なる物は目に見えるものでなく、当初は命に係わるものであり、家庭・会社等多大な損害を与える状況がある中、ボランティアであってもライオンズクラブ会員の生命財産を守る事が第一条件と判断致しました。

世の中、目の前に何も起こらなければ危機だと認識する事が出来ず誤った行動・言動等を発する事で第3者に脅威を与えてしまう事があります。今起きている事を正確に捉え、まずは会員の生命財産を守り、少しずつ状況を把握しながら無理することなく活動を広げていくことが大切だと思っております。

今でこそ生命を脅かす状態ではなくなり「風邪」に近いレベルに成りつつありますが、まだまだ安心できる状況ではないようです。少しずつ状況を把握しながら活動を広げ「奉仕」の心をもって社会に貢献して行けたらと思っております。

2年間お世話になりました。

## 次期クラブ三役オリエンテーションに参加して



### 次期会長 矢野 啓文

2022年6月5日、次期クラブ三役オリエンテーションが次年度のキャビネットが設置される吉野川市鴨島町で開催され、次年度のクラブ会長として参加いたしました。

オリエンテーション講師や委員会報告者からの言葉は、皆共通して活動を模索しなければならなかったこの

3年間を振り返るものでした。その反面、活動の見直しや現状にあった活動を発動していく積極的なものであったと思います。

キャビネット側より重点的な施策として発信されたものを紹介し、私なりに重要視するものを考えとともに記事にしてみました。

## LCIF 献金について

LCIF 献金の必要性について、推進コーディネーターである元地区ガバナーの高岡様よりお話がありました。

コロナ渦に見舞われ、1年延長されたキャンペーン100が2022年6月で最終年となりました。ただ引き続き近年発生している自然災害等は、頻度の多い我が国では直面する問題です。またウクライナでの紛争は多くの一般市民が被害を受け世界中のライオンズが団結し尽力をしないとイケない状況と考えます。

困っている状況の方々に献金を行うことは、ライオンズクラブとして根幹にある活動だと捉えています。

平成30年7月西日本豪雨の被害に見舞われた当クラブ会員からも、LCIFの献金に関して「その使い道に」について様々な意見があることは当然のことだと考えます。

しかしながらこの問題は、災害に合いその献金を受けた地区やリジョンやクラブ側の「その使い道」の判断に問題があったのもであると私自身は捉えています。

一部の方々の誤りにより、献金自体の趣旨が損なわれるものではないと考えます。

LCIF 献金については、クラブにて熟慮し今後の方向性を出していく必要があると考える次第です。

## 会員の維持・増強

GMA（グローバル・メンバーシップ・アプローチ）という新しいワードが出てきました。趣旨としては世界的な会員減少に対しあらゆる地区を支援するプロセスで、目的は会員増強をより具体的に行っていくというものです。

当クラブに関しても、ただ一辺倒に会員増強と唱えるだけでは結果がついて来ないと実感しています。新会員として理想的な世代である現在の50代40代等の世代の企業経営者は、過去の社会人経験においてバブル崩壊やリーマンショック等の経済の危機を肌で感じている世代です。意味を感じないものには動かない事柄が多いです。

具体的なビジョンを示し、当クラブの活動趣旨を具体的に理解してもらい、地域のための何ができるかを共感しながら加入してもらうことが大切であると考えます。

## アラートチームの設立

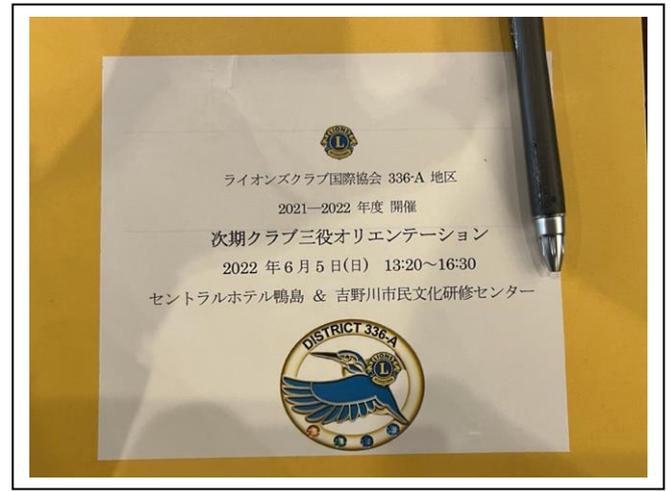
ALERTとは日本語で警報とか警戒心を意味します。近年、発生している自然災害は元より、今後加速する温暖化による災害の発生は大規模化する恐れがあります。

これまでににおいても、そのような際に積極的に行動するクラブや会員はありましたが、組織化し発生時に対応や物資の備蓄、救援活動を早期的に行えるよう、普段より備えておくことが趣旨となります。

当クラブとしても、どのように枠組みを作っていくことが必要か検討を重ねていくことが大切であると捉えています。

代表する委員会からの発信の中で印象のあるものを会報の記事としましたが、活動の充実を図る思いはキャビネットも当クラブとしても共通するところでもあります。

皆さまと協議を重ね充実した活動（アクティビティ）が出来る一年にしていきたいと考えています。



## 「ZOOMで茶話会」を実施して

YCE 国際関係ライオンズレオ地区委員 亀岡 玄良

今年度の地区委員をする事になり、第1回の地区委員会議が7月27日に高松市で行われました。

第1回の会議はフェニックスライオンズクラブのライオンズレオ活動の発表が中心に行われ、コロナのためにサマーキャンプ等できない活動がほとんどだが、それぞれの地区単位で何か実行するか他の活動を考えようという事で解散しました。

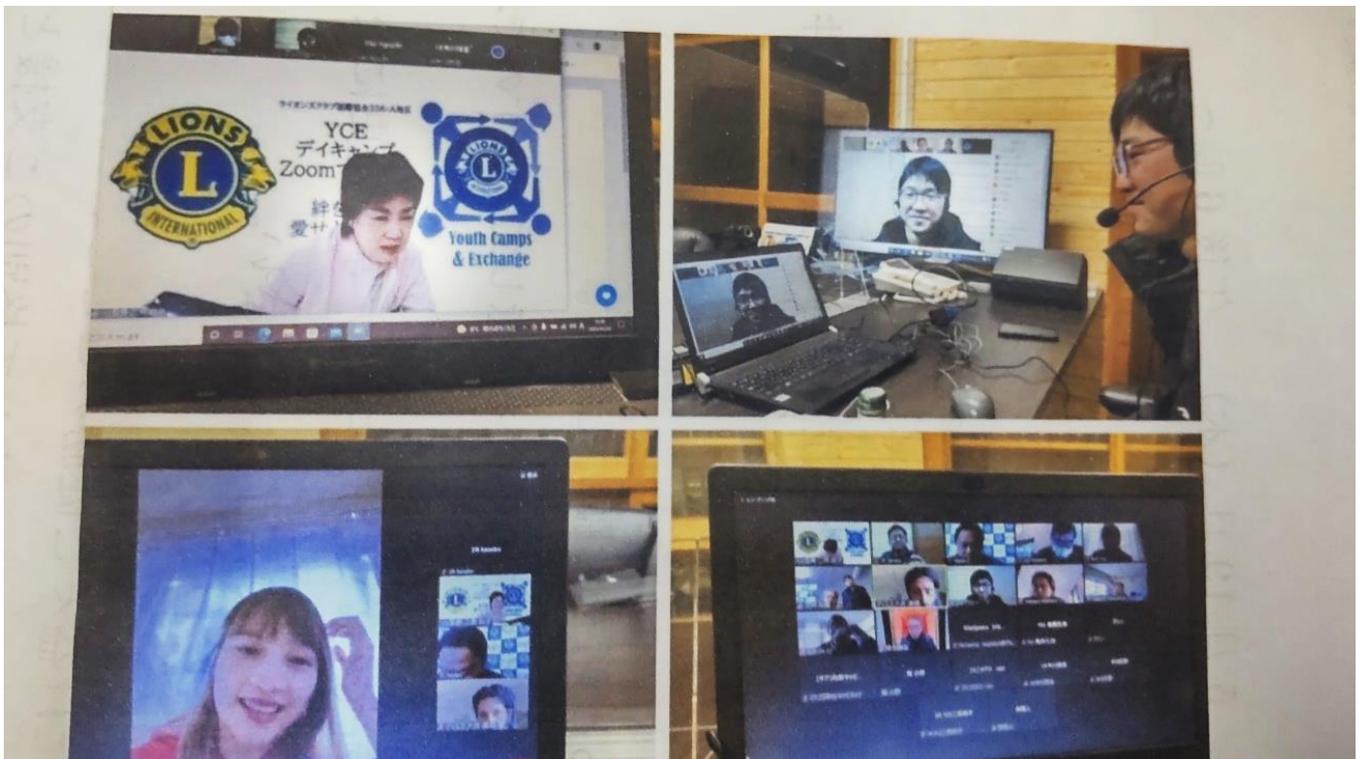
第2回は11月4日に川之江市で行われ、デーキャンプを計画したが中止になり、蔵本ガバナーが推進しているITを駆使した交流としてZOOMを使い各リジョンから参加した留学生や実習生等に日本での生活等を語り合ってもらってはどうかという提案があり実施することになった。

「日本語が話せること」「18歳以上」等の具体的な条件を話し合い、実施日1月22日、締め切り12月20日に決まってそれぞれのリジョンで参加者を探ることになった。

リジョンで一人ならすぐ見つかるだろうと思っていました。私も外国人の知り合いはいましたが、日本語が話せないので、ライオンズメンバーに誰か推薦してもらおうと思っていました。例会で呼びかけても連絡がないので、リジョン会議で推薦してもらおうようお願いしました。外国人が働いている会社の方を紹介してもらい連絡を取りましたが、土曜日は仕事だから駄目だと断られ、誰か紹介してあげるといわれて待ちましたが連絡がなく締め切りが迫ってきたので、最後の手段と考えていた市役所に行ったらALTを紹介してもらおうと市役所に行く途中に用事があったので観光協会へ行くと目の前に外国人の方座っていました。「この方は日本語を話せるの」「頼んだら参加してくれるの」と観光協会の方に聞くとキタマネジメントを手伝っていて日本語は話せるし上司の村中さんに聞いてみたらいいですよと言われて、村中さんお願いすると快く引き受けてもらいました。偶然にあった方に引き受けてもらいラッキーでしたが、締め切り4日前の12月16日になるほど一人の外国人の方を探すのに苦労するとは思ってもみませんでした。

1月22日の当日は、6リジョンから参加者があり、フェニックスライオンズクラブの二見さんの進行で、「自国の正月の過ごし方」や「日本に来て驚いた事」等を語り合ってもらいました。初めての試みでスムーズにいかないところもありましたが、参加者の方はコロナのために日本に来ている他の外国人の方との交流がなかったため、いろいろな話ができてうれしそうでした。

コロナで他の活動ができないために実施した「ZOOMで茶話会」でしたが、離れた場所で活動している外国人の方が交流するいい方法だと思いますので今後も機会があれば実施して頂ければと思います。



## YCE デイキャンプ「Zoom で茶話会」参加者感想

**ディエゴ コサフェルナンデスさん(スペイン) 3R1Z 大洲ライオンズクラブ**

先週土曜日にYCEデイキャンプに参加させていただき誠にありがとうございます。

四国在留の様々な国籍方を会う機会があって、豊かな経験と思っておりました。その上に、大変お世話になったライオンズクラブの皆様にも会えることができまして、光栄です。

時間が少し限られたと思いますが、異なったプロフィールの若人が集まることができ、良いディスカッションになりました。可能がありましたら、是非ディスカッションを続けたいと思っております。

もっと詳しい確認したいポイントがあれば、ご遠慮なく連絡よろしく申し上げます。

**ファビアンビン ミンソンさん(マレーシア) 5R1Z 坂出白峰ライオンズクラブ**

皆様こんにちは。オイスカ四国研修センターのファビアンです。先週の1月22日土曜日、ライオンズクラブが主催するYCEデイキャンプに参加しました。本当にありがとうございました。

様々な国の人々と知り合いになって、皆さんの国について話しながら、ズームインする機会を与えてくれてありがとうございました。それぞれの出生国について少し知ることができることに加えて、非常に興味深いプログラムです。私たちは全員が直接集まることはできませんが、オンラインズームでは不可能なことは何もありません。日本に住んでいる外国の人たちや日本との関係強化をするために、このようなプログラムにより頻繁に組織されることを願っています。すべてが健康で繁栄し続けることを祈っています。機会があればまた参加したいと思っております。どうもありがとうございます。

# YCEデイキャンプ「Zoomで茶話会」参加者感想

チャン ティ ビン(ベトナム) 1R2Z 松山道後ライオンズクラブ

茶話会とても楽しかったです。いろんな国々の方と交流できて、すごく嬉しいです。短い時間で国々の文化、異文化のことについて話すことができ、良い勉強になりました。自分の国のことを話しできて、日本で自分がビックリしたことも皆さんに伝えて、共通感があって良かったです。もし、今度、交流会で皆さんに直接会うことができたならもっといろんなことを話したいと思います。今後もよろしくお願い致します。

アンドリュー タムさん(アメリカ) 2R4Z 西条ライオンズクラブ

1月22日に行われたYCEデイキャンプでは、様々な国から来た外国人が集まって、それぞれの国のお正月の様子などについて語り合いました。コロナ禍の中で、外国人の方々が帰国できずに、ずっと日本にいたと思うので、このイベントで自分の国についてちょっとでも思い出させてくれて、外国人の皆様には、とてもうれしいことだと思います。このイベントを開催してくれてどうもありがとうございました。



## 参加者名簿

R・Z	クラブ名	氏名	滞在年数	職業	出身国
1R2Z	松山道後	チャン ティ ビン (女性)	7年10月	実習生	ベトナム
2R4Z	西条	アンドリュー タム	3年	外国語指導助手	アメリカ
3R1Z	大洲	ディエゴ コサフェルナンデス	10年	建築文化研究所長	スペイン
4R1Z	高松フェニックス	サイ カリファ アババカ	5年8月	香川大学大学院	セネガル
5R1Z	坂出白鳳	ファビアンビン ミンソン	1年1月	営財団法人オイスカ	マレーシア
8R1Z	徳島すだち	ブエン ティ バン (女性)	4年10月	通訳	ベトナム

開会 司会者 (二見)

ガバナー挨拶

自己紹介 (出身国・仕事・滞在歴等)

質問 ①自国の正月 お祝いの仕方 食事等

②日本に来て驚いた事、風習等

③日本の良いところ悪いところ

④日本若者を見て感じる事

⑤日本を好きになって下さい

⑥質疑応答

閉会 クロージング挨拶 (二見)

# 古学堂の概要と現在について

大洲古学堂保存会  
事務局 常磐井 守道

## 西日本豪雨で大規模全壊の被害

大洲古学堂保存会の事務局を務めております常磐井守道と申します。この度は、「古学堂(こがくどう)」について紹介する機会を頂戴し誠に有難うございます。

八幡神社表参道脇にある大洲市史跡の私塾「古学堂」について、おそらく殆どの方がご存じないか最近耳にしたという方ばかりではないでしょうか。それもそのはず、私塾としての役目を終えた明治以降は長年住居として使用していたこともあって、あまり表舞台に出ることもなく、その存在を知る方も少なくなっておりました。

平成30年の西日本豪雨で大規模全壊となり倒壊の危機に陥ったことが、逆に多くの方に古学堂を知っていただくきっかけとなりました。被災したことは残念ではありまますが、「良いきっかけとなったのだ」と捉え直し、復興のため活動に取り組んでいます。

## 学び舎として約200年の歴史

ここで古学堂の概略を説明させていただきます。古学堂はもともと「坂本塾」と呼ばれ、約320年前、貞享・元禄年間(1684~1704)に神職師弟養成のために開かれた私塾でした。後に庶民に開放され、志ある者であれば身分関係なく誰でも学べる教育施設として、明治9年(1876)まで約200年に渡って地域の教育の場であり続けました。古学堂には、大洲藩士、町民、農民に加え、大洲藩主たちもまた入門して学びました。第十代藩主加藤泰済公が古学堂に入門し、講義を受けた誓約書なども残っています。

古学堂の建物は、270年前の寛延3年(1750)に建てられた2階建の「文庫」、240年前の天明元年(1781)に建てられた「学室」で構成されています。「文庫」の蔵書は、最盛期には5,000冊とも1万冊ともいわれ、身分に関係なく誰でも本を閲覧することができました。こうしたことから「伊予最古の図書館」とも称されています。

重要なのは、古学堂がこれによって利益を生もうなどとは微塵も考えず、先人たちの「この国、この世を良くしていくには子どもたちの教育が何より大切である」という信念のみによって運営されていたという点です。

当時、学びたい者や見どころのある者がいても、お金や家庭の事情で通えなくなることが多く、生徒がなかなか集まりませんでした。そこで当時の塾頭やその弟子たちが有志に呼びかけて米の寄付を募り、それを運用し(利米)、その利益で子どもたちが寄宿できる「学室」を建設。これによって多くの青少年が家庭の事情を気にすることなく自由に勉学に勤しむことができたのです。

そうした先人たちの努力の結果、古学堂は、日本初の西洋式城郭の函館・五稜郭を設計し、日本人のみの洋式航海を日本で初めて実現した武田斐三郎や、シーボルトの弟子として知られ、後に大阪大学医学部の前身にあたる大阪医学校兼病院設立に携わった蘭学者の三瀬諸淵、尊王攘夷の志士である巢内式部、大洲大参事を務めた山本尚徳など多くの人材を輩出しました。

ライオンズクラブ様のスローガンである「自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる。」にも通ずる先人達の想いによって、激動の幕末日本を支える人材がこの大洲から育ったことを多くの方に知っていただければと存じます。

## 大洲古学堂保存会の発足

この古学堂が水害によって大きな被害を受けた時、「水害ごときに負けてこのまま朽ち果てさせてたまるか」と一人悪戦苦闘していたところ、大洲史談会の今井要会長が声をかけてくださり、澄田恭一副会長(当時)、上杉潤先生のお力もいただいて、令和元年に大洲古学堂保存会が発足しました。そしてクラウドファンディング等多くの皆様のご支援によって、今年度の「文庫」部分の修復が可能になりました。多くの方にお力添えをいただき本当に勇気づけられました。厚く御礼を申し上げます。

今年度は「文庫」部分の修復実施と併せ、残る「学室」部分の修復に向け、現時点の不足分約1000万円を調達するための活動を行ってまいります。何卒お力添え賜れば幸いです。

また、子供たちや地域の皆様に向けた講演活動やイベントなども実施して参ります。工事完了後には地域の学びの場として継続的に様々な事業を行っていく予定です。ぜひライオンズクラブの皆様にもご活用いただくと共に、合同で地域のために何か取り組めれば有り難く存じます。

ひとまずは、すべての工事が完成する令和5年度まで精一杯走り続けますのでご支援・ご助言の程宜しく願い申し上げます。

<寄附申込先>

大洲古学堂保存会 〒795-0025 大洲市阿蔵甲 1844 八幡神社内

【担当】事務局 常磐井 守道 電話:23-4184 メール:[morimichi5@gmail.com](mailto:morimichi5@gmail.com)

<振込先>

愛媛銀行大洲支店(043) 【口座番号】4374635

【口座名義】大洲古学堂保存会 代表 常磐井守道

安政5年(1858)には、三瀬諸淵が長崎より持ち帰った電信機を使った実験に成功したと伝わる。神社参道に電電公社(現NTT)による顕彰碑が立つ

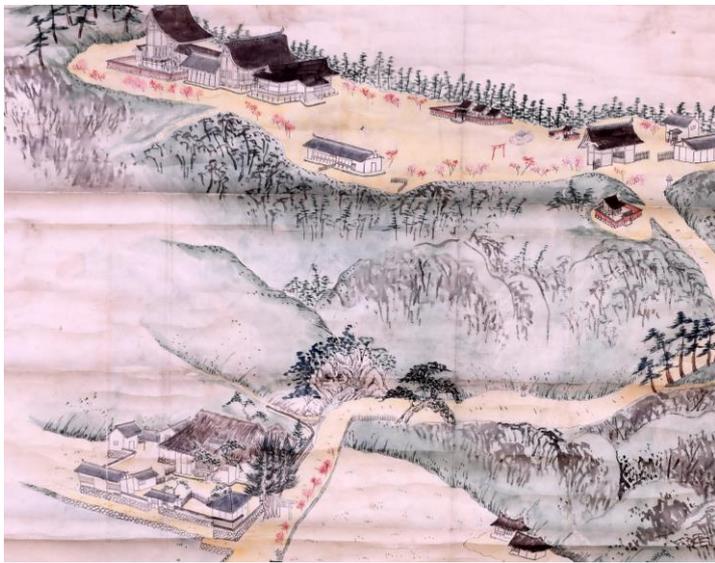


水害時の古学堂



平時の古学堂。

右の2階建てが「文庫」左の平屋が「学室」



江戸自体の古図に描かれた古学堂



現在の古学堂「学室」。早急な修復が望まれる



安政5年(1858)には、三瀬諸淵が長崎より持ち帰った電信機を使った実験に成功したと伝わる。神社参道に電電公社(現NTT)による顕彰碑が立つ

### 市内4団体交流富士山展望台清掃

富士山の売店が閉店して、展望台の管理ができない状況になりました。5月の連休そして富士山は「つつじ祭り」のシーズンを迎えに当たり、汚れた展望台を市内の4団体によりきれいに清掃をすることを計画委員会の取りまとめで実施することになりました。



早朝 6 時 30 分集合の「大洲ロータリークラブ」は、例会を兼ねて清掃作業に参加して頂きました。

二宮大洲市長もライオンズメンバーとして、早朝 7 時前から展望台のフェンスの清掃に参加して汗を流して頂きました。

「大洲商工会議所青年部」と「おおず YEG・OB クラブ」は 8 時より参加です。特に OB クラブの徳田会長は高圧洗浄機を持参して頂き、永年の汚れと床面の滑りを丁寧に洗浄して大洲市長のお褒めの言葉を頂きました。宮下計画委員長の連絡で富士山に上がってきた、前観光売店の店主東原さんも大変喜んで頂きました。

当日の天候が雨模様の為、急遽午後の参加に変更になりました大洲ライオンズクラブメンバーも午後 1 時からの参加で、汚れたフェンスの清掃に活躍してくれました。各種団体合同の清掃奉仕は来年も大洲ライオンズクラブを中心に計画をしていきたいと思ひます。

宮下計画委員長



## 市内 4 団体 BBQ 交流会

大洲市内の各種団体の交流をするため、大洲ライオンズクラブ計画委員会の発案で BBQ 交流会が企画されました。5 月 21 日（土）柚木の公園にて大洲青年会議所・大洲商工会議所青年部・おおず YEG・OB クラブ・大洲ライオンズクラブの 4 団体の中心メンバーが参加して、初めての交流会が開催されました。この交流会は、大洲市内で活躍をしている「まちづくり団体」や「経済団体」及び「奉仕団体」が初めて組織の垣根を超えて交流をメインに、川原の河川敷に集合いたしました。参加人数は 39 名、大洲ライオンズクラブの会場設営と BBQ のもてなしに多数の若手の経済人が参加してくれました。今回の企画はそれぞれの団体が常日頃より、組織を超えての交流がないことを考慮して、この企画を実行することにいたしました。13 時に集合した沖村・久保両ライオンの除草作業で会場の設営に入り、17 時前より参加者が集まり始め、沖村会員の料理に舌鼓をうつ参加者が遅くまで交流いたしました。



第1回目の市内4団体BBQ交流会は参加団体の皆さんに大変喜んでいただきました。こうした交流によりお互いの団体同士の交流を深め、今後のそれぞれの活動を計画する時に、お互いが声掛けをすることにより、更に大きな事業をみんなで協力して実施していけるように普段の交流を深めていけたらと考えています。この4団体が更に数を増やすことにより、この交流の流れが大きな動きになるように、今後の継続をすることを考えていきたいと思ひます。 計画委員長 宮下 利秋

# ライオンズ/ロータリー対抗親睦ゴルフコンペ

6月4日、ライオンズ、ロータリーのゴルフ交流戦がありました。善戦致しましたが、僅差で破れました。8年振りの敗北でした。ロータリークラブの皆様おめでとうございます。



優勝カップと勝利金がロータリークラブへ渡されました。菊池会長、なんだか悔しそうですね。



団体戦は参加者全員の平均 Net で争われました。常勝大洲 LC の最大の敗因は参加者21名中、Net86で最下位の菊池会長、85.4で BB の古森、という下位2名のふがいなさに尽きるかと。来年はせめてボールひと箱くらいは打ちっぱなしで練習して臨みたいと思います。



12/24	澤井	今年も元気に過ごせました、皆様ありがとうございました
	古森	今年の釣果、鯛 450 枚、イカ 369 杯、イサキ 158 枚、ハマチ 13 本、シマアジ 8 本、石鯛 10 枚
	濱田	今シーズン 8 回目の豊後水道 1.34mドラゴンダービー現在トップ
	富永	今年も無事に終わりそうです、最後に有馬記念が当たりますように
	亀岡	会報がやっとできました、事務局のおかげです
	沖村	クリスマスイブです楽しくやりましょう
	中野	緒方さん、入会を心待ちにしております
	亀田	正月はどこにも行かず。ぼーっと酒浸りかな
	菊池	年末ジャンボ宝くじが当たりますように
	久保	今年一年ありがとうございました
1/28	兵藤	新年例会ご苦労さまでした、モナーク賞の宝くじで特等当たりました
	矢野	家族新年例会開催できて良かったです
	亀田	菊池会長、新年会開催できてよかったですね
	菊池	新年会開催できました、ありがとうございました
	今井	かなりのプレッシャーの中で家族新年会開いてくれて感謝です
	松岡	菊池会長さん、宮下さん、新年会欠席して申し訳ありません
	中野	愛媛マラソンも中止になり、非常に残念です
	亀岡	愛媛マラソン中止になりましたが、来年に向けてがんばります
4/22	宮下	展望台清掃活動よろしくお願ひいたします
	二宮	人が集い、人、自然、文化がつながる”まち”を創りましょう
5/13	松岡	みんなで頑張りましょう
	沖村	おいしくウナギを頂きました
	矢野	来年度よろしくお願ひいたします。 様々な活動が出来ることを祈っています
	菊池	
6/10	沖村	ごみゼロ運動ご協力ありがとうございました
	菊池	最後の理事会が終了しました、高岡さん入会おめでとございます
	寺尾	背筋痛の中、対抗戦 W 優勝させていただきました
	矢野	次年度に向け頑張っていこうと思います
	松岡	小企業はどうしようもないと思います
	亀岡	地区委員終わりましたので、活動費の一部をドネーションします

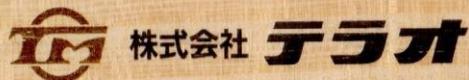


支店長 佐々木 雅司



JQA-EM6320  
本店

大洲市中村553番地の3 〒795-0054  
TEL (0893)24-3151 FAX (0893)24-3152  
URL <http://www.shinkin.co.jp/ehime/>



代表取締役 寺尾 幸記

〒795-0075 愛媛県大洲市喜多山甲100番地  
TEL 0893-25-2008(代) FAX 0893-25-3696  
E-mail: k-terao@fine.ocn.ne.jp  
携帯 090-3784-2076

科苑たる井

〒795-0052 大洲市若宮465-1  
TEL (0893)24-4585 FAX (0893)24-6830

お食事処  
とん たる井

〒795-0054 大洲市殿町553-19  
TEL (0893)24-3000 FAX (0893)24-5840



脇川産業株式会社

Hijikawa Sangyo Co.Ltd.

Insurance  
Office

取締役副社長

富永 浩一郎

ファイナンシャルプランナー  
(日本FP協会認定会員No.35005504)

〒795-0011 愛媛県大洲市柚木900-1  
TEL:0893-24-2042 FAX:0893-24-2484  
E-mail:hs2301@hs2301.com



有限会社 中野開発

信頼してみても、分かります。

不動産事業部  
中野 吉貴

〒795-0052  
愛媛県大洲市若宮483番地  
コスモポリタン中野No1 2F  
TEL: 0893-23-9160  
FAX: 0893-23-9170  
E-mail: nakano.kfr.y@gmail.com  
愛媛県知事(03)第4526号



中村皮フ科クリニック

院長 中村 浩二

大洲市新谷甲96

電話 0893-25-1112



代表取締役

西田 洋一

大洲市徳森 248

TEL 0893-25-0212 / FAX 0893-25-0217



大洲市長

二宮 隆久

大洲市大洲 690番地 1

川  
柳

梶田与一

どん底で

うけた情は忘れない

知より情

人間にある暖か味

久し振り

不要不急の趣味の会



☆表紙写真の説明☆

日曜日のもぎたてテレビで、久万高原町中津の天空の桃源郷の花桃、それに柴桜が放映されていました。

見終わると車を走らせ3時過ぎに、桃源郷に到着しました。もぎたてテレビを見た人が押しかけて大混雑をしてました。地元の人達が丹精込めた花桃、芝桜が見事でした。

西村大師堂のしだれ桜の駐車場に車を止めて、どちらも徒歩3分の距離にあります。

(2022/4/11 投稿)

撮影者 濱田耕造